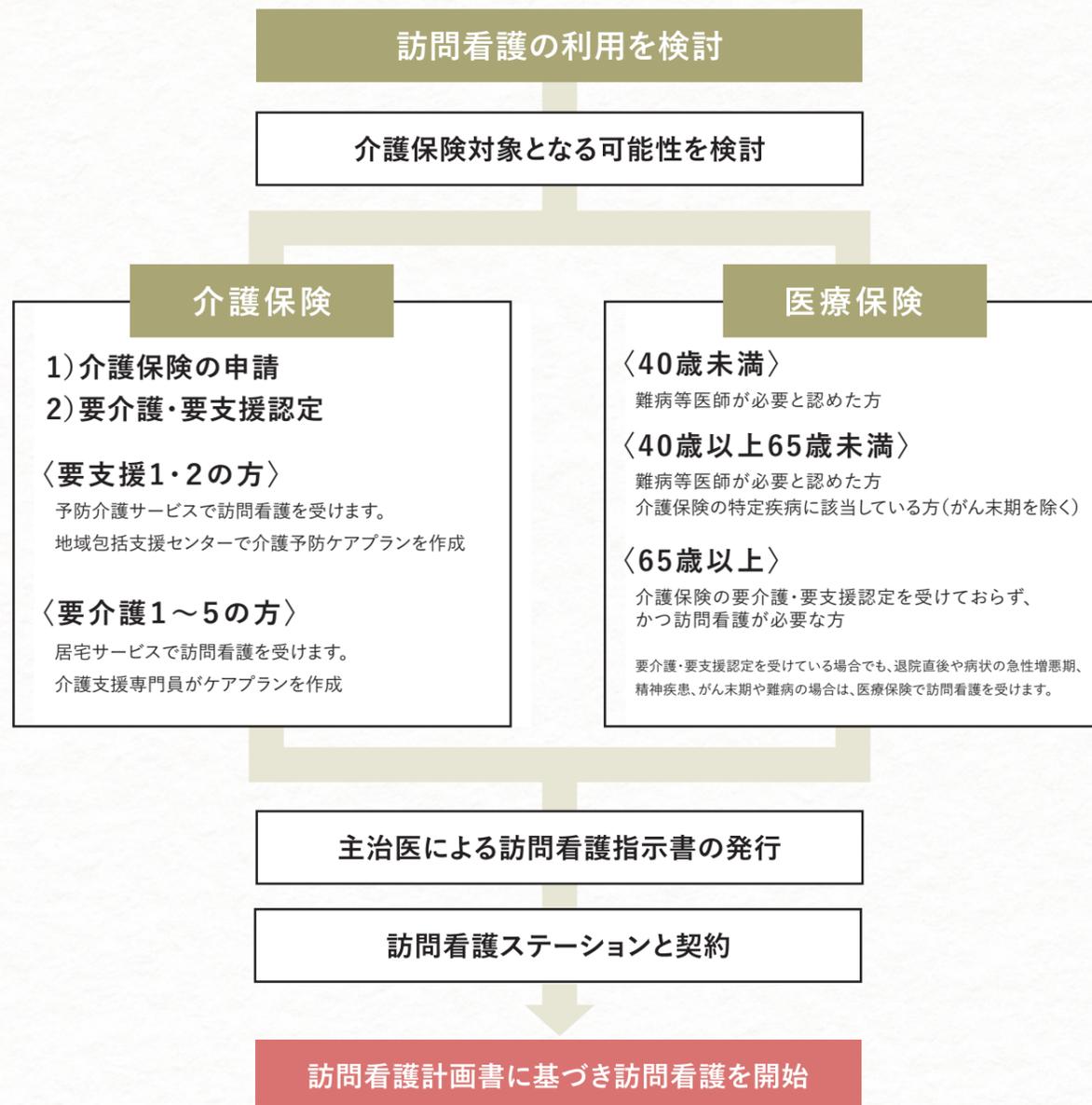


ご利用までの流れ



費用について

ご利用される保険の種類によって基本利用料の割合が異なりますのでご注意ください。詳細な料金内容、ご利用可能な保険サービスについては、別途資料などをご用意しております。お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

サンウェルズ福岡訪問看護ステーション 福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目27-24 博多タナカビル5階
TEL.092-260-9967 FAX.092-260-8859

受付時間…9:00~18:00(月~金曜日) 土日祝日・お盆・年末年始を除く



パーキンソン病に特化した 訪問看護ステーション

サンウェルズ訪問看護では、神経内科医と連携してパーキンソン病に特化した薬剤の管理、ADL(日常生活動作)の支援、リハビリの支援、精神的サポートなどを行います。



サンウェルズ訪問看護3つの特徴

- 1 症状変化に即日対応しオフ症状、便秘を軽減します
- 2 服薬指導により動きづらい時間を軽減します
- 3 深夜帯も常時対応し不眠、不穏を軽減します

対象疾患 **パーキンソン病** 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症
● 記載以外の症状もご相談ください。

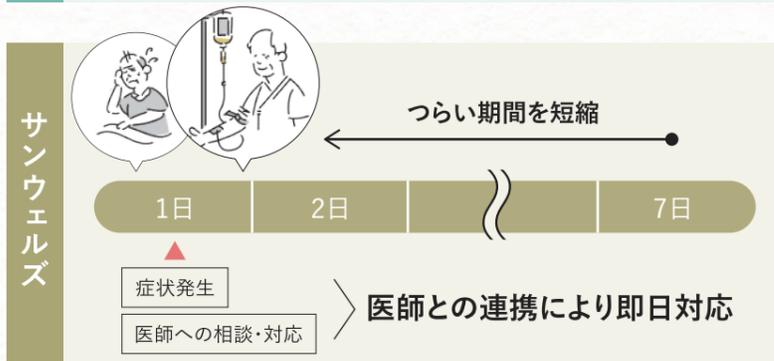
サンウェルズ福岡訪問看護ステーション

TEL.092-260-9967

1 症状変化に即日対応し、オフ症状・便秘を軽減します。

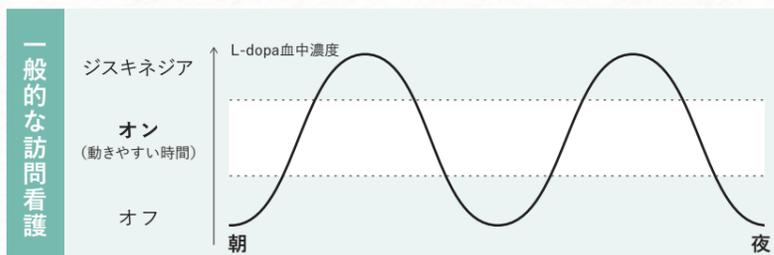
従来では病状の変化(オフ症状や便秘など)があっても、すぐに医師に相談することが難しかったと思います。(一般的に医師へ報告が伝わる期間は平均7日間)

サンウェルズ訪問看護では、緊急時訪問や定期訪問時にICTを活用し症状を神経内科医報告することで即日相談できる体制を整えております。

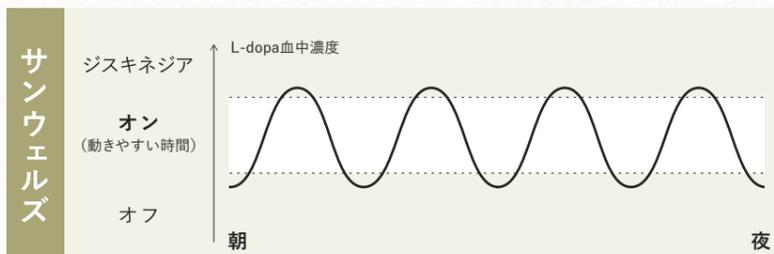


2 服薬指導により動きづらい時間を軽減します。

パーキンソン病の患者は薬の効果が切れるオフ時間や、効きすぎて体が勝手に動いてしまう時間があります。患者様にとっては辛い時間となります。しかし、薬の調整は難しく辛い時間を軽減させるには時間が必要です。



サンウェルズ訪問看護では、神経内科医監修のPDに特化した服薬管理マニュアルを使用し正確に服薬管理をすることで、オフ時間やジスキネジア持続時間の改善につながります。適切な服薬管理により動きづらい時間を軽減させ生活の質の向上を目指します。



訪問看護サービス内容

- **病状の観察**
病気が障がいの状態、血圧・体温などをチェックし、異常を早期発見します。
- **在宅療養のお世話**
身体の清拭、洗髪、入浴介助、食事や排泄などの介助・指導を行います。
- **お薬の相談・指導**
お薬の作用や副作用の説明、飲み方の指導、残薬の確認などを行います。

- **医師の指示による医療処置**
点滴、カテーテルの管理、インシュリン注射などを行います。
- **医療機器の管理**
在宅酸素、人工呼吸器などの管理を行います。
- **床ずれ予防・処置**
床ずれ防止の工夫や指導、床ずれの処置を行います。

3 深夜帯も常時対応し、不眠・不穏を軽減します。

パーキンソン病の方は深夜帯に不眠、不穏、排泄、オフ症状にお困りの方が増えております。しかし、深夜帯に対応する医療機関は少なく、お困りごとを軽減することが難しかったと思います。

サンウェルズ訪問看護では深夜帯のお困りごとに着目し、深夜帯も定期的に訪問できる体制を整え、不眠、不穏、排泄、オフ等深夜帯のお困りごとを軽減します。



こんなお悩みありませんか？

毎日夜間同じ時間に不安になって寝れなくて困っています。

不安になる時間に訪問して状態を見てみましょう。訪問の際に動きづらい時間や状態確認し状態に合わせた服薬の調整することで、不眠を軽減していきます。

便がなかなか出なくてお腹が張ってきついです。

医師、薬剤師と情報を共有し、適切な水分摂取量や服薬の状況の調整を行い、便秘症状を軽減していきます。

最近、動きにくい時間が増えてきました。

服薬状況を見て医師、薬剤師と相談し薬の変更等で調整していきましょう。

サンウェルズの訪問看護師

サンウェルズ訪問看護の職員は、入职した際にパーキンソン病の特徴やケアする上での重要なことを中心に約30日間研修を受けています。その後も2ヶ月に1回のパーキンソン病専門医からの研修を受け日々知識・技術の向上を図っています。



- **認知症・精神疾患のケア**
ご利用者様とご家族の相談や、対応方法のアドバイスなどを行います。
- **介護予防**
健康管理、低栄養や運動機能の低下を防ぐアドバイスなどを行います。
- **ご家族等への介護支援・相談**
介護方法のアドバイスのほか、病気や介護への不安に関するご相談も承っております。

- **在宅でのリハビリテーション**
拘縮(こうしゆく)予防や機能の回復、嚥下(えんげ)機能訓練などを行います。
- **ターミナルケア**
がん末期や終末期のご利用者様が、住み慣れたご自宅で最期まで自分らしく過ごせるよう支援いたします。